

第1学年 学級活動（1）指導案

1 議題「かかりかつどうを「しんか」させよう」

学級活動（1）イ 学級内の組織づくりや役割の自覚

2 議題について

（1）議題選定の理由

夏休み明けから、児童は係活動に取り組んでいる。初めに、当番活動は「やらなければみんなが困る学級の仕事を学級全員で分担して行う活動」であり、係活動は「やれば学級がもっと楽しくなったり、学校に行くのが楽しみになったりする活動」であると伝えた。すると、児童自身の発想で、多くの係活動が発足した。係活動の時間には、それぞれの係でアイデアを出し合いながら、活き活きと活動している様子が見られている。しかし、まだ自分たちが楽しむことが第一であり、係活動によって、皆が楽しい気分になっているという実感は生まれていない。

そこで、本時では、現在取り組んでいる係活動をさらに「しんか」させるという活動を行う。係活動をよりよくしていくにはどうすればよいかを考える活動を通して、自分が学級という集団を構成する一員であり、自分が考えたアイデアや企画を実行することで、たくさんの友だちを楽しませることができるのだということを実感できるようにしたい。

ここで言う「しんか」とは、自分がやりたい、自分が楽しい気持ちになるというところからスタートした係活動を、自分のためだけではなく、友だちのため、学級全体のためになるものへとレベルアップさせていくことである。係活動の目的を再確認し、児童が自ら考えたことを生かして、学級をよりよくしていくことができるということに気付かせることで、自分の思いから他者の思いを想像する段階へと、少しずつ意識を向けられるようにしていきたい。

以上のような、自分が楽しいと思ったことから、少しずつ、他者のために考え、行動していくプロセスを通して、自分の意見や考えによって、学級全体の雰囲気がよくなり、自分も他者も楽しい気持ちになれるということを実感できるようにしたい。

3 研究主題とのかかわり

特別活動部会の研究主題、研究仮説は以下の通りである。

研究主題

自主的、実践的に活動し、生きる力を身に付けた児童生徒の育成
— 自治的な能力の育成を目指した活動の工夫改善を通して —

研究仮説

- (1) よりよい学級・学校にするための課題を自ら見付けたり、集団や個人の目標を明確にしたりする過程を工夫・改善することで、自主的、実践的に活動に取り組むことができるようになるだろう。
- (2) 実践後の振り返りから次の活動に生かす過程に重点を置き、学びの連続性を意識した学習過程やワークシートを工夫・改善することで、児童生徒の自主的・自治的に実践しようとする態度が育つであろう。

本授業では、主に研究の視点（２）について取り扱う。

研究の視点（２）学びの連続性を意識した学習過程の工夫

- ・互いの係に「サンキューカード」を送り合う。

係活動は、自分たちが過ごしている学級を、よりよいものにするという目的があるが、１年生の児童にとっては、係活動が初めての経験であるため、自分たちが考えた活動がどのように皆に受け止められるかを想像することは難しいだろう。

そこで、10月末に行う係活動発表会の最後に、それぞれの係活動に対して伝えたいありがとうの気持ちを「サンキューカード」に書いて送り合うという活動を行う。「サンキューカード」とは、係活動発表会や、普段の係活動によって楽しい気持ちや嬉しい気持ちにさせてもらえたことに対して感謝を伝えるものである。記入したカードは、係ごとに用意した封筒の中に入れて、受け取った係が読めるようにする。事前学習として、「サンキューカード」のやりとりを行うことで、自分が考えた活動に対する肯定的な意見を集めることができ、係活動をよりよいものにしていくという本時の活動への橋渡しとなるだろう。

- ・「かかりかつどうしんかシート」を事前に記入しておく。

普段頻繁に発言する児童や、自分の思ったことを伝えることが得意な児童だけで、本時の話合いが進んでしまうおそれがある。

そこで、「かかりかつどうしんかシート」というワークシートを用意する。このシートには、自分がここまでの係活動でがんばったことや楽しかったこと、サンキューカードを受け取ってうれしかったこと、他の係が行っていることで真似したいことなどを記入できるようにする。係活動に対しての自己評価、他己評価、他者評価へと思考が広がっていくプロセスに沿って、事前に自分の考えをワークシートに記入しておくことで、児童一人一人が自分の思いをもった状態で話合いに参加することができるだろう。

4 第1学年及び第2学年評価規準【学級内の組織づくりや役割の自覚】

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
・皆で学級を楽しくするために係活動に取り組むことの意義を理解している。 ・活動をするために必要な方法を身に付けている。	・皆のためになる活動を考えて、仲よく助け合いながら実践している。	・自分がやりたいことを見付け、見通しをもったり、振り返ったりしながら係活動に取り組もうとしている。

5 事前の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点
10月31日 (木) 学活	・ハロウィンパーティー（係活動発表会）を行う。	・それぞれの係が、自分たちが用意してきたものを発表し、互いの活動について認め合えるように声をかける。
11月1日 (金) 朝の会 帰りの会	・「かかりかつどうサンキューカード」を記入し、係同士で送り合う。	・すべての係がサンキューカードをもらうことができるように、ペアの係活動を決めて、カードを送り合ったり、一人で複数の係にカードを書いたりすることができるようにする。
11月8日 (金) 朝の会 帰りの会	・「かかりかつどうしんかシート」を記入する。	・学級の全児童が自分の思いをもてるようにするために、記入例を示したり、会話をしながら児童の思いを引き出したりすることができるようにする。

6 本時の活動

(1) 本時のねらい

○皆がもっと楽しい気持ちになる係活動にするにはどうすればよいかを考え、自分の意見を伝えている。

(2) 本時の展開

話合いの順序	指導上の留意点	目指す児童の姿 【評価の観点】<評価方法>
1 始めの言葉	○これまでの係活動と、係活動発表会について振り返り、楽しかった思いを想起できるようにする。	・教師の発言に耳を傾け、これから始まる話合いに向けて気持ちを高めている。

2 議題の確認		
	かかりかつどうを「しんか」させよう	
	○「しんか」とは、よりよいものになること、今あるものをさらによくすること、「○○係みたいにもっと～をやりたい!」「△△係はこんな活動をしていて真似したいと思った」というように、よいところを取り入れることであることを改めて確認する。	・「しんか」という言葉について理解し、話合いで自分が出す意見を整理している。 【知識・技能】 <ワークシート>
3 提案理由の確認 初めての係活動、そして係活動発表会を経て、係活動がどのようなことをするものなのかが分かったと思います。そこで、これから係活動を進めていくにあたって、みんなの意見でさらに「しんか」させて、もっとみんなが楽しめるものにできないかと思って提案しました。	○今自分たちが行っている係活動を、自分たちだけではなく、もっと皆が楽しめる活動にしていくことが大切だということに気付けるようにする。	・係活動を、もっと皆が楽しんで、もっとよいものにしていきたいという思いをもっている。
4 話合い 話し合うこと 「どうやって「しんか」させるか」	○意見が活発に出し合えるようにするために、伝えることに困ったら「しんかシート」を確認するように促す。 ○「しんか」についての意見は、自分の係についてでも、真似したい係についてでもよいことを伝える。 ○児童が出し合った意見の共通点を見つけやすくするために、教師が児童から出た意見を短冊に記入し、動かしながら整理していく。 ○どうやって「しんか」させるかを捉えやすくするために、児童のアイデアの共通点を見出し、グループ化しながら板書する。	・「しんかシート」に事前に記入したことを基に、自分の考えを進んで発表している。 【思考・判断・表現】 <ワークシート・観察> ・今よりもっと皆が楽しめる係活動にするにはどうすればよいかという目的を念頭に置いて話し合っている。 ・板書から、係活動を「しんか」させるために必要な考え方について理解している。

5 決まったことの確認	○児童から出た「しんか」の方向性を理解することができるように、話し合いによって見出した共通点を全体で確認する。 ○時間があれば、話し合いで決まった「しんか」させた係活動の方向性を生かして、今後取り組みたいと思った活動について、係ごとに話し合い、合意形成を図る。	・係活動を「しんか」させるためには、皆で参加できるようにしたり、友達の要望を聞いたりすることが大事だということに気付いている。
6 おわりの言葉	○積極的に意見を出したり、友達の意見によく耳を傾けていたりした児童の姿を取り上げ、話し合いの際にも、皆で参加するという意識が生まれていることを称賛する。	・これから新たに始まる「しんか」させた係活動を楽しみにしている。

<板書計画>

あさのかいでお知らせする かかりのポスターをつくる ぜんいんでさんかできるようにする	かかりのイベントのひをふやす みんなのいけんをきく アンケートをとる	はなしあうこと どうやって「しんか」させるか	これからクラスですすめていくかかりかっどうを、みんなのいけんで「しんか」させて、もつとみんながたのしめるようなものにしたいたいとおもっていいあんしました。	ていあんりゅう	「しんか」とは・・・ ○よりよいものになること ○いまあるものをさらによくすること ○よいところをとりいれること	ぎだい かかりかっどうを「しんか」させよう
---	---	--	--	--	--	---

かかいかつどう しんか シート



なまえ ()

○ここまでのかかいかつどうで、たのしかったこと、がんばったことをかこう！

○サンキューカードをもらって、うれしかったメッセージをかこう！

○ほかのかかりの、「まねしたい!」「すてきだな!」とおもったことをかこう！

<れい> (おたのしみ) かかりさん

ぜんいんがさんかできるあそびをかんがえていたので、ぼくたちもまねしたい。

() かかり

◎かかいかつどうをどうやって「しんか」させるか

もっとみんなが
たのしめるようにしたいなあ

